



Search PARI

PUBLICATIONS

政策提言

Policy Briefs

業績一覧

発表論文

Working Papers

コラム

インタビュー

研究ノート

季刊誌・書籍等

書評

ブログ

アーカイブ

Policy Issues

研究報告等

震災復興支援サイト

用語集

Twitter

Facebook

YouTube

Magazine

大学評価及び評価活動の現状と課題

国立教育政策研究所

徳永保

いいね! 0

2012年7月

このワーキングペーパーは2012年に、東京大学政策ビジョン研究センターの研究成果として取りまとめたものです。全文は下記PDFをご覧ください。

大学評価及び評価活動の現状と課題

1. 本稿の趣旨

国立教育政策研究所では、東京大学政策ビジョン研究センターとの共同研究として、平成23年度科学研究費補助金特別研究促進費(2年間)の配分を受けて、「学術振興施策に資するための大学への投資効果等に関する調査研究」を実施している。本稿は、その調査研究の一環として、日本の大学評価制度及び国内外の主要な大学評価活動について、その趣旨・性格及び趣旨・性格に基づく相互の位置付けを整理するとともに、評価の内容、特に大学教育に関する評価の内容を分析し、その全体を考察することによって、大学に対する資源投入を確保する観点から大学の社会的効用、とりわけ大学教育の社会的効用を理論的に明らかにし、可視化する上での示唆を得ようとするものである。

このことについて、以下2. から4. において詳しく論じる。

いいね! 0

[▲このページの先頭に戻る](#)